

広報 妻籠宿



公益財団法人妻籠を愛する会

令和5年8月20日発行

No.147



(一石柵立場茶屋)

一石柵立場茶屋の格子に掛けられた長い板。ある物を再利用しています。本来は、縦長に立て掛けて使用しますが、わかりますか？

これは、洗い張り用の板です。和装が当り前だった頃は、着物を仕立て直して代々大切に着用しました。もちろん親子でも体格は違いますから、丁寧に縫い目をほどいて布に戻し、きれいに洗ってこの板に張り付け、のりをかけ乾かします。それを次に着る人のサイズに合わせて縫い直すのです。

今では専門の業者さんしか使うことのなくなったこの板。世界各国から中山道をめぐって来てくださったお客様の思い出を残す場となっています。

小笠原 美雪

「信州歴史的まちなみフォーラム 2023in 妻籠宿」開催迫る！

9月9日（土）と10日（日）に開催が予定されている「信州歴史的まちなみフォーラム 2023in 妻籠宿」ですが、妻籠の皆さん！もう申し込まれましたか？

「歴史を生かしたまちづくり」では、まちづくり研究をリードしている先生方が5人も勢ぞろいします。こんなチャンスはまたとないのではないのでしょうか。

また、まちなみ見学会や中山道ハイキングもお勧めです。「妻籠のことなんて知りつくしてるわ！」とおっしゃる方も妻籠宿案内人の会による宿場案内で新しい発見があるかもしれませんよ。

10日の中山道ハイキングは、馬籠峠の頂上からやはり妻籠宿案内人の会の案内付きで妻籠までの下りばかりのらくらくハイキングです。途中の一石柵立場茶屋の中もじっくりと見学できます。

詳しい日程をご紹介します。

9月9日（土）

10:00～12:00 まちなみ見学会（博物館も含む）

9:30 受付開始（妻籠宿ふれあい館前）

※妻籠宿案内人の会の案内でじっくり見学します

13:30～16:00

フォーラム「歴史を生かしたまちづくり」

16:00～17:00 質疑応答

講師：西村幸夫氏、下間久美子氏、浅野聡氏、
吉澤政己氏、石山千代氏

会場：妻籠町並み交流センター

13:00 受付開始

19:00～21:00 夜なべ談義

会場：（公財）妻籠を愛する会事務所ホール

9月10日（日） オプショナルツアー

10:00～12:00 中山道ハイキング

9:30 集合（町営第1駐車場）

（バスで馬籠峠頂上まで移動）

10:00 ハイキング開始（案内人同行）

途中：一石柵立場茶屋で休憩と昔の農機具体験
休憩後、妻籠宿までハイキング

12:00 解散（妻籠宿ふれあい館前）



〈参加費無料〉

※事前申し込みが必要です。下記事務局までご連絡ください。南木曾町民は博物館入館料無料です。

（町民以外の方は博物館入館料 560 円が必要となります）

主催 「信州歴史的まちなみフォーラム 2023in 妻籠宿」 実行委員会

公益財団法人妻籠を愛する会、信州の歴史的まちなみネットワーク

申込先：（公財）妻籠を愛する会事務局

TEL：0264-57-3513（FAX 共用）

皆様のご参加を実行委員会一同お待ちしております！

広報部 松下達也

外来植物駆除の作業及び講習会が木曾風景街道推進協議会主催で7月19日、開田高原西野研修センターで行われました。南木曾町を含む郡内町村や国・県の関係機関の担当者ら30数名が参加し、妻籠からは藤原理事長と私が参加しました。

講習会は、木曾風景街道推進協議会の会長を務める藤原理事長の挨拶に始まり、毎年講師をいただいている楯誠治先生から木曾地域で見られる外来植物についての説明を資料や写真を見ながら受けました。楯先生は、県植物研究会員で希少野生動植物保護監視員も務められ、何年前かに妻籠冬期大学講座でも講演をいただいた方です。

栽培、保管、運搬等が国により原則禁止されている特定外来植物の県内での確認は6種とのことです。木曾谷ではオオキンケイギク、オオハングソウ、アレチウリが目立ち、他の3種は確認されていないとのことです。オオキンケイギクとアレチウリは駆除の効果もあって発生が減ってきているとのことです。オオハングソウは根が強いためか、駆除は簡単にはいかないようです。

室内での講習の後、研修センターの裏手にある大きな土手に繁茂しているオオハングソウの駆除作業に入りました。開田ではまだ花は咲いていませんでしたが、昨年と同じ場所で作業したとは思えないほどぎっしり生えているのは驚きでした。

作業は事務局で用意してくれた三本鍬を使用して抜き取る人、それ以外の人は抜き取ったものを小さく折ってゴミ袋に入れて収集車に運ぶ作業をしました。作業開始早々、根が強く張ったオオハングソウを力任せに抜こうとして鍬を折ってしまう人が続出し、それを見て、私は持参していたスコップを使用することにしたので割と楽に作業できましたが、タケノコ掘りに使うトンガがいいだろうと思いました。

オオハングソウに限らず、大きくなる前に抜き取れば作業も楽ですし、見つけたら増える前に駆除するのが肝心だと思いました。

南木曾よりはるかに涼しい開田で、しかも曇り空でしたが、作業終了後は汗びっしょりでした。

今年は刈り遅れで、我が家の一部の土手にもオオハングソウが花を咲かせてしまっています。早く退治しなければ！



7月29日(土) 妻籠では環境保全委員会が主催し、妻籠観光協会、愛友会と協働でオオハングソウの除去作業を行いました。酷暑の中、皆さんありがとうございました。(16名参加)



「南木曾町・妻籠健康マラソン」 4年ぶりに開催！

大桑村 科野 智子

11年前、一人息子が社会人になったのを機に「何かを始めたい」と思っていた時に、「思っただけでも行動しんと何にも始まりませんよ！」と南木曾町・妻籠健康マラソンのエントリー用紙を、南木曾町のK子さんが届けてくれました。6kmを完走。私のマラソン人生の始まりでした。妻籠宿の活気、新緑の風景、ゴールの達成感、温かいスタッフの皆さん、その時の感動があって11年走り続けられています。

毎年参加していたので、4年ぶりの開催はとても嬉しかったです。息子夫婦と2人の孫と走りたい、という夢も叶えられました。家族5人での選手宣誓は、貴重な体験で幸せな事でした。今年からスタート会場になった妻籠町並み交流センターのグラウンドには、4年ぶりの大会を待ちわびたランナーたちが集まり、最高のパワースポットになっていたはずですよ。

妻籠宿は熱く、温かい声援、太鼓の音が響き、3歳と4歳の孫も一生懸命走ってくれました。ここでの応援には本当に元気をもらいます。

4年前にこの大会で「健康大賞」をいただいた母の年齢までまだ30年もあるけれど、私も「健康大賞」をいただけるまで元気に走り続けたい、という夢を持ってました。また来年も家族で参加したいですね。

関わって下さったすべての皆様、思い出深い一日をありがとうございました。

4年ぶりの開催、本当にありがとうございました。この大会が長く続きますこと、願っております。



〈寺下を走る！〉

〈力強く選手宣誓する科野さん〉



〈恋野の坂はツライよ〉



〈さあ、スタートだ！〉



大林・若築・株木 JV 川崎 紘 誉

2020年に南木曾町に転勤になって以来、妻籠マラソンを走るのを心待ちにしてきました。今回は職場の仲間を募って総勢10名で参加しました。コロナ禍を乗り越えて、開催直前の大雨にも対処して4年ぶりの開催に尽力された運営の方々には感謝申し上げます。

「スタート地点が変わったので以前よりは走りやすい」と聞いていましたが、いざ走ってみると激しい起伏の連続で心臓が悲鳴をあげっぱなしの10キロでした。各地でマラソンを走った経験はありますが、ここまで厳しさが凝縮されたコースは初めてです。それゆえに妻籠宿の美しい町並みの中を駆け抜け、沿道の温かい応援に背中を押されながら仲間の待つゴールにたどり着いたときの充実感と達成感はひとしおでした。

最近妻籠周辺でも観光客が戻ってきてにぎやかさを感じます。「コロナ禍前にはもっと、江戸時代はさらに大勢の人々がここを歩きかっていたんだよね」と想いを馳せる余裕もなく走っていたので、今度は落ち着いて妻籠界隈を散策し、変わりゆく時代の中で変わらない美しさを感じたいと思います。

地元の人々とふれあえる距離の近さが何よりの魅力です。大勢のランナーとともにまたマラソンに挑戦したいと思います。ありがとうございました。



〈暑くて苦しいよ〜！〉



〈川崎走りぬきました！〉



〈神楽組も応援します〉



〈やったぜ！〉



〈給水はしっかりとろう！〉



〈仮装大賞の皆さん〉

理事長 藤原 義 則

コロナの大波が押し寄せて、閑散としていた一石
 栃立場茶屋にもかつての賑いが戻ってきました。

入口に立て掛けてある掲示板（洗い張り板）に出
 身国を記入してもらっています。当初は国名のみで
 したが最近は出身都市や国旗、キャラクターの記入
 もあり、微笑ましくほっこりします。やはり欧米豪
 の人々は社交的というかコミュニケーションの取り
 方が上手いです。カタカナ英語で会話も楽しめます。
 「国際会議場」でのお茶のサービスも人気があり日
 本茶（グリーンティー）のサービスに人気がありま
 す。セルフサービスとは言うものの、紙コップにお
 茶を入れてあげると「サンキュー、ありがとうござ
 います」と答えてくれます。少し温めが喜ばれます。

今年は梅が豊作で沢山の差し入れがありお茶受け
 に60kgもの焼酎漬をつくりました、これからしば
 らくの間サービスできます。

本年度に入り、てくてくのハイカーは令和元年の
 数値を上回るようになり、過去最高値になることが
 予想されます。「国際観光ルート・サムライルート」
 の復活です。かつては閉鎖もあったコロナ禍、再び
 あのようなことのないように願うばかりです。7月
 前半の大雨で中山道も被害を受け車道を歩かなけれ
 ばならないところもあります。早く完全復旧を願う
 ばかりです。

（ガッカリの評価を頂戴しないためにも）



【馬籠峠を越えるインバウンド国籍調査】

【1. 調査期間：2022.10.1～2023.3.31】

- ヨーロッパ：31ヶ国
 イギリス・フランス・ドイツ他
 - アジア：21ヶ国
 シンガポール・イスラエル・台湾他
 - 北米：5ヶ国
 USA・カナダ・メキシコ他
 - 南米：7ヶ国
 ブラジル・アルゼンチン・チリ他
 - オセアニア：2ヶ国
 オーストラリア・ニュージーランド
 - アフリカ：6ヶ国
 南アフリカ他
- ※10月11日より入国のハードルがダウンし、
 合計72ヶ国から来訪し「てくてく」を楽しむ

【2. 調査期間：2023.4.1.～6.30】

- ヨーロッパ：35ヶ国
 フランス・ドイツ・イギリス他
 - アジア：18ヶ国
 シンガポール・イスラエル・台湾他
 - 北米：5ヶ国
 USA・カナダ・メキシコ他
 - 南米：6ヶ国
 ブラジル・アルゼンチン・チリ・コロンビア他
 - オセアニア：3ヶ国
 オーストラリア・ニュージーランド他
 - アフリカ：6ヶ国
 南アフリカ・ジンバブエ他
- ※4月からの3ヶ月で73ヶ国からの来訪があり
 ました。
 ※10月から集計すると、84ヶ国から来訪とな
 ります。

【これは、一石栃立場茶屋で湯茶のサービスを
 行いながら動向調査をし、集計したものです。】



（7月20日給水タンクの清掃をしました）

宿場 暦

- 5月 1日：長野朝日放送撮影、長野放送撮影
 8日：妻籠地区地域振興協議会役員会
 9日：妻籠観光協会三役会（常務）
 11日：理事会
 12日：テレビ東京撮影
 13日：今井町重伝建選定30周年記念講演会
 （檀原市・理事長）
 18日：妻籠宿案内人の会総会
 19日：妻籠地区地域振興協議会総会（理事長）、
 撮影許可審議委員会
 20日：広報146号発行
 22日：統制委員会
 24日：テレビ朝日撮影
 25日：木曽風景街道推進協議会役員会
 （理事長）
 26日：日本ナショナルトラスト協会理事会
 （理事長）、テレビ東京撮影
 27日：テレビ朝日撮影（～29日）
 29日：評議員会
 6月 2日：國學院大學観光まちづくり学部
 「妻籠についての講演」（横浜市・理事長）
 3日：NHK撮影（～7日）
 4日：第41回南木曽町・妻籠健康マラソン
 大会
 6日：観協五月人形片付け（常務）
 8日：歴史的まちなみフォーラム実行委員会
 9日：豊かな環境づくり木曽地域会議総会
 （合庁・理事長）
 11日：令和5年度第1回観光地点パラメータ
 調査
 12日：空き家対策特別委員会、JR東海中央
 アルプストンネル掘削工等に係る工事
 説明会（妻籠町並み交流センター）
 14日：日本ナショナルトラスト協会総会
 （理事長）、妻籠観光協会作業（常務）
 15日：妻籠宿案内人の会役員会・学習会
 20日：統制委員会
 21日：全国町並み保存連盟理事長来宿
 23日：広報部会
 26日：木曽風景街道推進協議会総会
 （大桑村須原・2名）
 29日：空き家対策特別委員会
 7月 4日：令和5年度木曽地域文化遺産活性化
 協議会総会（塩尻市奈良井・理事長）
 5日：南木曽町リニア中央新幹線対策協議会
 （理事長・常務）
 9日：令和5年度第2回観光地点パラメータ
 調査
 11日：妻籠観光協会三役会（常務）
 19日：外来種駆除作業及び講習会
 （木曽風景街道推進協議会：木曽町・2名）

- 20日：統制委員会、一石柵草刈り作業（6名）
 23日：和智埜神社祭礼（～24日）
 25日：三役会
 26日：名工土木城山整備作業
 28日：広報部会
 29日：オオハンゴンソウ除去作業（環境保全
 委員会・妻籠観協・愛友会：16名参加）

統制委員会審議事項

- 5月22日
 ・小屋除却及び石積工（恋野：個人） 1件
 ・電柱の移転・新設、電線の新設・張替
 （中電：恋野） 1件
 ・低圧線の新設工事（中電：吾妻橋） 1件
 ・低圧線の撤去（中電：中町） 1件
 ・防護管取付（中電：尾又・寺下） 1件
 ・電柱建替え工事（㈱TOSYS：尾又・寺下） 1件
 ・群状択伐（関電：大妻籠・下り谷） 2件
 ・住居除却（尾又：個人） 1件
 ・倉庫堰板破風板等修繕（上町：個人） 1件
 ・災害復旧工事（教委：馬籠峠） 1件
 ・街灯の改修（寺下区） 1件
 ・出窓・板塀修繕（下町：個人） 1件
 6月20日
 ・住居除却（上在郷：個人） 1件
 ・引込線張替（中電：寺下） 1件
 ・電話柱新設及びケーブル新設
 （㈱TOSYS：下り谷） 1件
 ・群状択伐（関電：渡島～恋野、大妻籠・下り谷） 3件
 ・蘭川支障木伐採事業（町：寺下） 1件
 ・土蔵屋根下地工事（下町：個人） 1件
 7月20日
 ・歩道拡幅工事（建設事務所：上在郷） 1件
 ・ラバーポール設置工事（建設事務所：橋場） 1件
 ・蘭川護岸災害復旧工事（建設事務所：尾又） 1件
 ・道路法面の立木伐採及び枝払い
 （建設業協会：橋場） 1件
 ・屋根塗装工事・板塀修理工事（下町：個人） 1件

【統制委員会からのお知らせ】

重伝建区内で家屋の修繕等行うときには、事前に統制委員会への届出が必要となります。申請用紙は愛する会にあります。

また、補助金が出る場合もありますので、町教育委員会又は愛する会事務局にご相談ください。

景観保持のため、宿場内での路上駐車はやめましょう！

発行：公益財団法人妻籠を愛する会
 〒399-5302 長野県木曽郡南木曽町吾妻2159-2
 TEL:0264-57-3513（FAX兼用）

下町 磯村 琢 弥

今回は、恋野集会所下から中山道を渡り、玄蕃稲荷に向かって下っていく道から書いていきます。まずは、お稲荷さんに向かって下っていくのですが、舗装された道路の左端が道になっており、40メートル程歩いた所のカーブ手前で未舗装の野道へ入っていきます。道は、お稲荷さんの左下から256号へ向かって下っていきます。柵形へ向かう道は途中、左手にある小屋の少し上で分岐します。



〈お稲荷さんの左へ〉

分岐せずに進むと妻籠宿北入口にある小屋の裏に出ます。どうやら愛宕山に行くための橋へ向かっているようです。愛宕山に登る道は個人の土地になっています。しかし、この道の軽便道方面は一部地図では途切れていますが、赤並上の尾根にある妻籠古城の下から描かれている道と繋がっていて、愛宕山と妻籠古城とを繋ぐ道のような感じです。



〈田んぼの間を歩いて〉

さて、話は分岐地点まで戻り、田んぼと田んぼの間を妻籠保育園跡方向へと歩いていきます。田んぼの端で少し左に曲がり、20メートル程歩いたら少し右に曲がり竹藪を目指します。竹藪のきわに沿ってまっすぐ進みます。ちなみに、竹藪の中に金毘羅様の前を通る道があるのですがこれは私道になります。竹藪を通り越すと道がわかりづらくなりますが、前方に見える水路までまっすぐに歩き、これを渡ります。



〈竹藪の端を歩く〉

その先は舗装された道路を左へ上がっていきます。水路沿いが道になっており、少し歩くと右に手すりのある石段があります。この石段の左の草むらの中に道があり、ここを上ります。



〈左の草の中を上がる〉

ここから旅館の裏を歩いていくと道が分かれまます。左はすぐ中山道に出る道、右は駐車場を斜めに横切り民家の裏にある畑へ向かいます。畑の端で右に曲がると国で打ち込んだ銀色の杭があります。ここからさらに左に右にと曲がって、鋳金屋さん前の階段を下ります。ここで道路を渡り、タクシー会社車庫を目指し地蔵沢沿いを下ります。今回はとりあえずここまでです。



次回は第一駐車場から柵形まで歩きます。